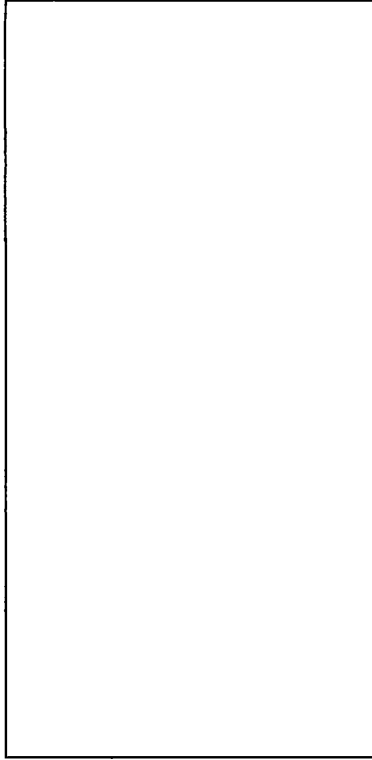


せんれい  
洗礼

みず  
水

みず  
水はどんなことつかに使われているか、かんが考えたことを、  
つぎの空白くうはくに書いてかください。



せんれい  
洗礼

イエスさまのころも、自分じぶんのからだを水みずで洗あらうこと  
で、清きよめの式しきを行おこなっていました。

イエスさまも、ヨルダン川がわで、洗せんれい者しやヨハネから

洗せんれいれを受うけられました。そして、水みずのなかからあがら  
れると、霊れいが自分じぶんのうえに下くだるのを見みられました。

このように、イエスさまの洗せんれいれを伝つたえることによつ  
て、私わたしたちが水みずと霊れいによつて新あたらしく生うまれかわるこ  
とを求もとめています。

私わたしたちは、洗せんれいれを受うけることによつて、イエスさ  
まと結むすばれ、神かみの民たみである教きやう会かいの一いち員いんとなります。目め

に見えるしるしによって、教会のなかまに入り、神さまに従った生活をはじめます。この意味で、洗礼は出発式です。

大人だけでなく、産まれてすぐの幼児にも洗礼が授けられます。親の信仰によって、その子が教会のなかまに入れられ、神の力が与えられることを願うのです。でも、本人が成長したときに、あらためて、自分が信仰を続けていくことをみんなに知らせることも大切です。

洗礼を受けることによって、私たちは神さまと結

ばれるだけでなく、教会のなかまに加わり、みんなと力をあわせて歩いていくことになります。

どんなひとでも、自分ひとりだけ信仰を続けることはできません。ですから、私たちも、ほかのひとといっしょに、力をあわせて、イエスさまにならった行いができるようにします。

